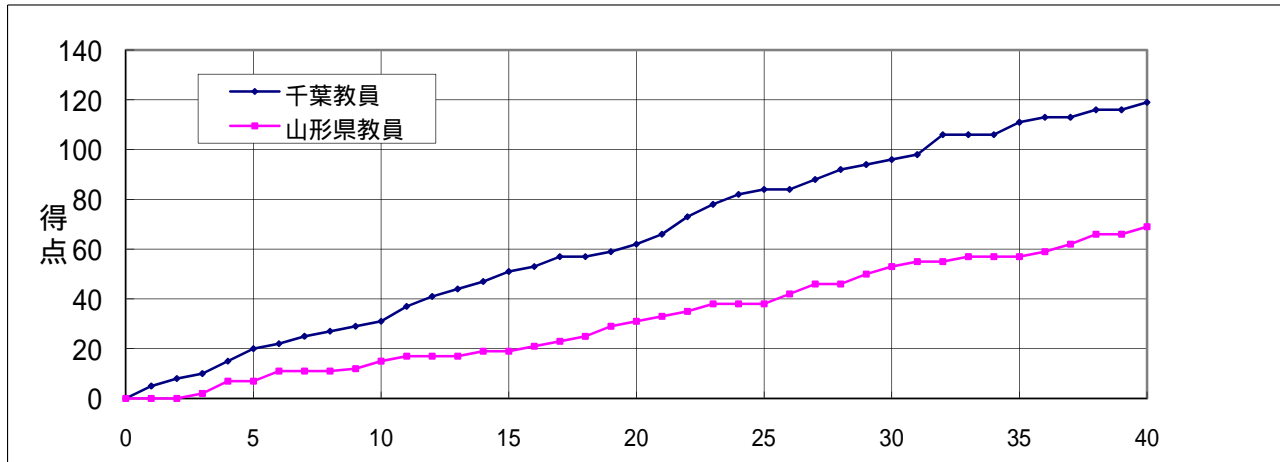


大会名	第48回男子・第40回女子 全日本教員バスケットボール選手権大会 「おいでませ！山口国体バスケットボール競技リハーサル大会」	10A1	10:00	男子2回戦																
	期日	2010年(平成22年)8月10日(火)	千葉教員 119 (千葉県)	<table border="1"> <tr><td>31</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>31</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>34</td><td>-</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	31	-	15	31	-	16	34	-	22	23	-	16	-	-	-	69 山形県教員 (山形県)
					31	-	15													
31	-	16																		
34	-	22																		
23	-	16																		
-	-	-																		
会場	ソルトアリーナ防府																			

主審 甲斐 清

副審 若本泰徳



タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
-	-	-	-

千葉教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 加藤 隆一 (C)	12	3	1	1	0	5	0
5	* 湯澤 直人	9	0	4	1	0	2	0
6	杉下 卓	8	0	4	0	0	3	1
7	江野沢 真	4	0	2	0	2	1	0
8	高橋 亮介	2	0	1	0	0	1	0
9	* 秋元 啓人	2	0	1	0	0	1	0
10	鈴木 俊	4	0	2	0	1	1	0
11	南田 秀人	17	2	4	3	1	5	2
12	瀧瀬 裕貴	3	1	0	0	0	0	0
13	* 藤橋 洋輔	16	2	5	0	0	3	0
14	山本 佳明	-	-	-	-	-	-	-
15	本宿 達至	10	0	5	0	5	3	0
16	大高 哲也	6	0	3	0	0	5	0
17	福村 淳	5	1	1	0	0	3	0
18	森田 勇輝	21	1	9	0	0	6	0
コーチ	宮原 正和							
合計		119	10	42	5	9	39	3

タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
06:12 16:02	24:48 32:18	-	-

山形県教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	安達 祐	-	-	-	-	-	-	-
5	* 田口 雅人 (C)	13	1	5	0	3	3	0
6	* 伊藤 徳哉	20	2	7	0	1	8	1
7	佐藤 友大	-	-	-	-	-	-	-
8	* 熊谷 圭太	20	1	7	3	2	3	0
9	木村 歩	-	-	-	-	-	-	-
10	菊池 洋介	-	-	-	-	-	-	-
11	* 芳賀 智三	3	1	0	0	0	6	0
12	諏訪 重義	-	-	-	-	-	-	-
13	* 加藤 和彦	13	0	6	1	2	6	1
14	廣瀬 辰平	-	-	-	-	-	-	-
15	須田 倫信	-	-	-	-	-	-	-
16	佐々木 慎司	-	-	-	-	-	-	-
17	林部 和貴	-	-	-	-	-	-	-
18	菅井 貴也	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	萩原 晴菜							
合計		69	5	25	4	8	26	2

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

千葉オールコートマンツーマン、山形ハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。1Q開始直後、千葉#5ゴール下が決まる。その後も千葉がリバウンドを支配し、早い攻撃を仕掛ける。#4#5#18のインサイドが次々と決まる。千葉のオールコートディフェンスに対応できず山形のミスが続き、加点することができない。#18の3P、#6の2Pが決まったところで山形タイムアウト。その後も千葉ペースで試合は進み1Q 31-15で終了。2Qに入っても千葉#18のインサイド、3Pと連続得点する。しかし中盤、千葉はメンバーチェンジを繰り返す中、リズムになかなか乗れず得点に繋がらない。一方、山形は#8のドライブインを中心に攻め、得点を進める。終盤、千葉がペースを取り戻し62-31で前半終了。3Q千葉の攻撃が単調になり、山形#8ドライブイン、#6の2Pと積極的なオフェンスで一時流れは山形に傾くが、千葉の落ち着いた試合展開で96-53で3Q終了。4Qに入っても流れは変わらず、山形も粘りを見せるが千葉が着実に得点を重ね、119-69で千葉の勝利。

記者	世良葉子 (所属) 山口県バスケットボール協会
----	-------------------------